令和3年度 横浜市上倉田地域ケアプラザPDCAシート_公表用

(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

- ・上倉田地域ケアプラザは担当圏域の中に二つの連合町内会があります。どちらの連合町内会も、マンションやUR公団、市営や県営といった集合住宅と戸建ての住宅が混在しているという特徴があります。住まい方や住み始めた時期にも差があり両連合とも連合全体での課題や取組のみならず、自治会や町内会単位での特徴に応じた課題の共有や取組が必要になってきています。そうした地域の特徴に寄り添いながらそれぞれの地域にあわせた支援を実施する必要があります。
- ・新型コロナ感染症のため休止等している地域活動についての把握や新たな活動を一緒に考えて行きます。
- ・また毎年人口増加があるエリアでもあり新しい住民の方も毎年増えています。ケアプラザを知っている方たちからそうした方たちの困りごとをつなげていただけるような関係づくりを行うとともに、住民のみなさんが必要な時に役立にたてるよう、ケアプラザ機能の周知を意識して行っていきます。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	一具体的な取組内容一
	•	新型コロナウイルスの感染予防に留意しながら、地域住民の皆さん主体の活動(地域のインフォーマル活動)や関係機関の会合を訪問し、ケアプラザの機能を説明したり、毎月発行している広報誌や各職種の役割についてのチラシを活用してケアプラザの事業や機能の普及啓発を継続して行っていきます。
		・中学生など様々な地域の皆さんにケアプラザを知り使っていただけるように、エリア内中学校との協働企画「ケアプラザを知ろうプロジェクト」などを実施していきます。
•		・地域の中の住民の皆さんが主体になっている活動にはコロナ禍で休止になっているものもあります。コロナ禍の中でもできる活動について一緒に考えていかせていただくとともに、ラジオ体操などのなじみのある活動を、身近な地域で開催を検討していきます。
		・ウイズコロナの中での活動として、感染予防の取り組みを継続するとともに、講座の開催や会議の開催については、少人数での企画、オンラインを利用した開催などの工夫をとりいれていきます。また住民の皆様がオンライン会議やスマホなどの機器が身近になるような講座等の開催を検討していきます。
	•	・地域で実施されている活動を訪問したり、認知症の講座などの開催等を実施することでハートプラン地区別計画の推進につなげていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

- ・緊急事態宣言が解除された10月以降は、地域住民の皆さん主体の活動が再開されてきました。担い手の方にご了解を得られた活動には参加をさせていただき、広報誌や各職種からの情報提供などを行いケアプラザの周知を行いました。また活動再開に当たっての感染予防対策の情報提供等も実施しました。
- ・様々な地域の皆さんにケアプラザを知っていただけるような取り組みとして中学校でのケアプラザ周知のプロジェクトは 緊急事態宣言のため今年度は学校との企画の検討にとどまりました、次年度以降も取り組みを継続します。一方介護予 防や子育て支援講座等を土曜日開催など平日には参加できない方たちにケアプラザでの事業を知っていただけるような 工夫を実施しました。
- ・ウイズコロナの活動としては、オンラインでの講座の実施や少人数での実施を行いました。オンラインでの講座については、スピーカー等のハード面や配信の方法等主体として実施するにはその技術の必要性などの課題が出てきています。・緊急事態宣言解除後、地域包括支援センターの相談数が増加しています。地域活動の縮小や変化や家族のライフスタイルの変化も相談の多さの影響を受けているように感じます。ハートプランの推進や地域での活動の推進を継続し、多様な相談への支援も継続していきます。

□ 区からのコメント

今年度も長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小・中止や感染症対策を講じながらの貸館・相談業務など柔軟な対応が求められる中、地域に寄り添った施設運営をしていただきました。

地域ケアプラザの機能周知に関する取組では、中学校との協働という工夫した取組を企画しています。若い世代の視点で地域ケアプラザの役割や魅力を発信する点が新鮮で、次年度の取組を期待しています。必要な社会資源の継続に向けた取組では、自立したグループの活動が継続できるよう、活動者に寄り添いながら丁寧に支援をしていただきました。

少子高齢化をはじめとした社会状況の変化を背景に地域ニーズ・生活スタイルが複雑・多様化する中で、今年度からスタートした第4期とつかハートプランは、区民や事業者、区役所、区社協、地域ケアプラザなどの協働により、「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」を目指しています。引き続き、地域ケアプラザの強みとなる専門性を発揮する縦方向の支援と職種を越えて連携する横方向の支援に、区役所や区社会福祉協議会などの関係機関との連携を織り交ぜながら、地域に根差した施設運営を行ってください。

令和3年度上倉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

- 77	3000000000000000000000000000000000000	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組	職員が地域の方、団体の方、事業者、利用者の方等に常に公正・中立な立場で業務にあたるよう地域ケアプラザの目的・役割について全職種参加の会議で確認をしていきます。	・全職種参加の会議で毎月1回事業所内でおこった事故やひやりはっと、市内CPの事故等を共有し各部所の事業にいかしていきます。 ・個人情報保護の取り扱いについて年1回全職員と研修を実施します。
実績	月に1回全職種の常勤職員が集まるミーティングがあります。そこで、各事業部門の報告の場面などを通し確認をしました。	・全職種参加の会議で月1回事業所内でおこった事故 やひやりはっと、市内CP事故等を共有しました。 ・個人情報保護の取り扱いについて年1回全職員と研 修を実施しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のため に必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成 に取り組んでいけるような計画を作成し、実行してい きます。	自立支援の視点を持った適切な居宅サービス計画を 作成し、関係機関と連携しながら在宅での生活を支 援していきます。
利用金	介護保険法の規定により定められた介護予防支援に 係る費用の額または第1号介護予防支援事業にかか る介護予防ケアマネジメント費用の額:原則利用者自 己負担なし	
職員体制	常勤(兼務)3名、非常勤1名	管理者1名 常勤1名 非常勤1名
契約者数	指定介護予防支援事業90件 第1号介護予防支援事業79件	58件

3 通所系サービス事業

	\ \		
	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
目標	ご本人ご家族へ寄り添いながら自 立支援を提供しサービス提供によ る地域貢献をめざし利用人数の増 加を図ります。		
実施体制	【実施日数】 月~土 308日 【提供時間】 10:00~16:05 【定員】35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
料金 ・ 実費	●介護保険法の規定により定められた通所介護費、又は指定第1号 通所事業のサービスに係る費用利用者負担分:利用者負担割合に応じ原則1割~3割 ● 昼食代:750円(含むおやつ50円)		
職員体制	常勤相談員兼介護職3名・非常勤 介護職10名ナース(機能訓練指導 員兼務)3名ドライバー5名		
契約 者数 等	【延べ利用者数】6456人 【契約者数】81人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

補正額(B)

当初予算額(A)

収入の部 (単位:円)

予算現額(C=A+B)

決算額(D)

差引(C-D)

説明

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	19,226,692	638,738	19,865,430	19,865,430	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	0		0	27,500	△ 27,500	
基 入	0	0	0	208,461	△ 208,461	
印刷代		•	0	208,461		
			0		△ 208,461	
自動販売機手数料			0	0		
その他			0	0	0	
その他	2,380,000		2,380,000	0	2,380,000	
双入合計	21,606,692	638,738	22,245,430	20,101,391	2,144,039	
		233,132	,	20,000,000	_,:::,:::	
支出の部						
	当初予算額	補正額	予算現額	決算額		
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
人件費	11,182,400		11,182,400	10,233,599	948,801	
本俸	9,023,650		9,023,650	7,730,990	1,292,660	
社会保険料	687,000		687,000	717,355	△ 30,355	
手当計	1,187,000		1,187,000	1,440,204	△ 253,204	
健康診断費	10,000		10,000	9,752	248	
	 					
勤労者福祉共済掛金	54,750		54,750	48,500	6,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	220,000		220,000	286,798	△ 66,798	
その他			0	0	0	
事務費	2,658,600	0	2,658,600	_	△ 1,617,355	
旅費		U				
	10,000		10,000		7,340	
消耗品費	260,000		260,000	301,485	△ 41,485	
会議賄い費	6,000		6,000	0	6,000	
印刷製本費	311,000		311,000	286,423	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
通信費	347,000		347,000			
	·			395,506		
使用料及び賃借料	1,141,250	0	1,141,250	72,168	1,069,082	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	1,141,250		1,141,250	72,168	1,069,082	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	30,000		00,000			
			Ü	548	△ 548	
施設賠償責任保険	24,000		24,000	23,280	720	
職員等研修費	28,000		28,000	28,346	△ 346	
振込手数料	8,000		8,000	13,723	△ 5,723	
リース料	1		0	113,306		
手数料	17.000		47.000			
	17,000		17,000	1,480,264	△ 1,463,264	
地域協力費	6,000		6,000	25,985	△ 19,985	
その他	450,350		450,350	1,532,261	△ 1,081,911	
	500,000	0	500,000	60,192	439,808	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	- bb III dade
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)				00 100		
	458,000		458,000	60,192	397,808	
その他			0	0	0	
営理費	6,722,172	0	6,722,172	3,901,548	2,820,624	
光熱水費	3,289,000		3,289,000		3,289,000	
清掃費	948,000		948,000		948,000	
機械警備費	105,000		105,000		105,000	
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
設備保全費	616,000	0	616,000	0	616,000	
空調衛生設備保守	176,000		176,000		176,000	
消防設備保守	55,000		55,000		55,000	
電気設備保守	110,000		110,000		110,000	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	
駐車場設備保全費	24,000		24,000		24,000	
	0		0		0	
その他保全費	251,000		251,000		251,000	
共益費	464,000		464,000		464,000	
その他	1,300,172		1,300,172	3,901,548		
多繕費						予算:指定額
	474,000		474,000	_		· ST · JH / C HX
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	n		0		0	
その他			0		0	
	0		U			
その他			0	0	<u>_</u>	
支出合計	21,537,172	0	21,537,172	19,567,237	1,969,935	
差引	69,520	638,738	708,258	534,154	174,104	
	,		,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1
自主事業費 収入		0		27,500	۸ ۵7 500	
	0	U	0			
自主事業費 支出	458,000	0	458,000	60,192		
自主事業 収支	△ 458,000	0	△ 458,000	△ 32,692	△ 425,308	
 管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
世界では、日本の一日の外でのように関わるである。 管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0		~	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
	0	0	0	0		
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収支 0 ※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

科目

令和3年度「横浜市上倉田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円)

よくのも						
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
171	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	B/G-9/J
指定管理料【包括】	24,352,658		24,352,658	24,371,138	Δ 18,480	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		452,000		452,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	452,000		452,000		452,000	
収入合計	30,760,658	0	30,760,658	30,327,138	433,520	

支出の部

	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	 差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
1 (4.3)						
人件費	25,324,000	0	25,324,000	24,485,963	838,037	
本俸	15,540,000		15,540,000	15,374,008	165,992	
社会保険料	3,360,000		3,360,000	3,084,909	275,091	
手当計	4,488,750		4,488,750	4,684,169	△ 195,419	
健康診断費	40,000		40,000	51,595	△ 11,595	
勤労者福祉共済掛金	26,250		26,250	25,750		ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	839,000		839,000	1,265,532	△ 426,532	
その他	1,030,000		1,030,000	0	1,030,000	
事務費	2,622,000	0	2,622,000	2,061,165	560,835	
旅費	32,000		32,000	21,726	10,274	
消耗品費	240,000		240,000	185,915	54,085	
会議賄い費	8,000		8,000	0	8,000	
印刷製本費	221,000		221,000	259,936	△ 38,936	
通信費	388,000		388,000	321,134	66,866	
使用料及び賃借料	577,000	0	577,000	60,312	516,688	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	577,000		577,000	60,312	516,688	
備品購入費	50,000		50,000	0	50,000	
図書購入費	0		0	2,550	△ 2,550	
施設賠償責任保険	31,000		31,000	47,157	△ 16,157	
職員等研修費	38,000		38,000	26,718	11,282	
振込手数料	8,000		8,000	13,634	△ 5,634	
リース料	0		0	34,369	△ 34,369	
手数料	17,000		17,000	443,021	△ 426,021	
地域協力費	6,000		6,000	25,980	△ 19,980	
その他	1,006,000		1,006,000	618,713	387,287	
事業費	1,229,000	0	1,229,000	661,913	567,087	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	145,000		145,000	17,677	127,323	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	300,000		300,000	7,236	292,764	
その他			0	0	0	
管理費	1,459,658	0	1,459,658	863,065	596,593	
光熱水費	840,000		840,000		840,000	
清掃費	259,000		259,000		259,000	
機械警備費	29,000		29,000		29,000	
設備保全費	257,000	0	257,000	0	257,000	
空調衛生設備保守	48,000		48,000		48,000	
消防設備保守	15,000		15,000		15,000	
電気設備保守	54,000		54,000		54,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	133,000		133,000		133,000	
共益費	0		0		0	
その他	74,658		74,658	863,065	<u> </u>	
修繕費	126,000		126,000	121,534		予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
<u> </u>	0		0		0	
支出合計	30,760,658	0	30,760,658	28,193,640	2,567,018	
差引	0	0	0	2,133,498	Δ 2,133,498	
Æ'JI	U	U	U	2,133, 4 36	A 2,100,430	I

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	599,000	0	599,000	178,913	420,087	
自主事業 収支	△ 599,000	0	△ 599.000	△ 178,913	△ 420.087	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	ol	0 目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	l ol	0	Λl	Λl	□ □ 目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
	l o	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	0 11101 120 1411 3 (2)0000 1 010 2000
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	٥	٥	0
	l Ul	()I	UI	UI	O1

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:横浜市上倉田地域ケアプラザ

令和3年4月1日~ 令和4年3月31日

(単位:千円)

		科目	—————————————————————————————————————	1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	食収入	4,254	5,483	-1,229	4,254	5,038	-784	8,662	8,620	42	37,440	39,488	-2,048	4,723	3,890	833
	その他		0	0	0	0	0	0	0	214	-214	8,060	10,963	-2,903	1,379	1,204	175
d o		利用者負担金			0			0			0	4,160	5,642	-1,482	524	499	25
収 入		利用者等利用料収入			0			0		52	-52	3,900	4,144	-244	855	705	150
		認定調査			0			0			0			0			0
		予防委託分			0			0		152	-152			0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0		10	-10		1,177	-1,177			0
	収	7.入合計(A)	4,254	5,483	-1,229	4,254	5,038	-784	8,662	8,834	-172	45,500	50,451	-4,951	6,102	5,094	1,008
	人件費		0		0	2,212	715	1,497	7,855	8,736	-881	38,278	38,340	-62			0
	事務費		0		0	9	208	-199	292	275	17	9,934	12,126	-2,192			0
	事業費		0		0	0	0	0	43	194	-151	8,975	9,892	-917			0
	管理費		0		0	132	0	132		0	0			0			0
	その他		3,034	3,639	-605	3,034	3,638	-604	89	292	-203	2,707	2,133	574	0	0	0
		利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
支 出		消費税			0			0			0			0			0
ш		介護予防プラン委託料	3,034	3,639	-605	3,034	3,638	-604			0			0			0
		利用者外給食費			0			0			0	887	1,044	-157			0
		退職給付			0			0	89	89	0	395	395	0			0
					0			0			0			0			0
		その他			0			0		203	-203	1,425	694	731			0
	支	出合計(B)	3,034	3,639	-605	5,387	4,561	826	8,279	9,497	-1,218	59,894	62,491	-2,597	0	0	0
	収支(A)-(B)	1,220	1,844	-624	-1,133	477	-1,610	383	-663	1,046	-14,394	-12,040	-2,354	6,102	5,094	1,008

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業の性質 ■ 主な対象者、従たる対象者

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業 1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3) ねらいとした事業 7: その他

			<u> </u>						合	計
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ 参加 人数
1	ベビーマッサージ	平成29年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り	・生後2カ月からの赤ちゃんと保護者の出 先になる講座を開催する。 ・地域で子育てする保護者同士ののつな がりづくり、仲間づくりの支援をする ・初 めて子育てをする保護者の皆様に、子供 たちと触れ合うコミュニケーションのひとつ としてベビーマッサージを学んでいただく。	3:養育者及 び乳幼児	5	毎月第1月曜開催(原則) 4回連続講座 年3期開催	8	105
2	スマイルくらぶ	R2年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	・子育て連絡会で上がった「子どもたちの体力低下・筋力低下」、公園あそび事業の際に保護者から聞いた「身体を使った遊びを教えてほしい」等の地域ニーズにあわせた講座を企画・開催する。 ・ケアプラザの0歳児子育て支援事業を卒業した1歳児親子の受け入れ先づくりとつながりづくり。親子サークルの立ち上げ補助。 ・興味関心の高い親子3B体操教室を定期的に開催することで、新たな利用者の発掘。	び乳幼児	5	毎月第4木曜開催(原則) 4回連続講座 年2期開催	2	32
3	とつか公園あそび隊	H27年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	・地域の子育て中の保護者の公園あそびのきっかけづくり。地域の保護者の方々の	3:養育者及 び乳幼児	5	年3回予定	3	96
4	パパ塾	R1年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み		3:養育者及 び乳幼児	5	年1回開催 2回連続講座	2	18
5	親子でジャンプ	R2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	戸塚スポーツセンターと共催。土日開催の 共働き世帯へのファミリー向け子育て支援 講座。	3:養育者及 び乳幼児	5	第3日曜日の午後に1回 [~] 2回	0	C
6	園活講座	平成26年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	・地域周辺の幼稚園情報を通園中の先輩母から気軽に聞き、園選びの参考にする。 ・上倉田地区社協と共催事業。	3:養育者及 び乳幼児	5	時期調整中	0	C
7	みんなが主役!家族で踊ろうJ ーpop♪	令和3年度	1:地域活動交 流事業	組み		3:養育者及 び乳幼児	5	9月開催予定	1	24
8	小学生向け 障がい理解講座	令和2年度	1:地域活動交 流事業		上倉田地区社協との共催事業夏休み企	2:障害児• 者	5	8月開催予定	0	O
9	「障がいを知ろう」	令和3年度	1:地域活動交流事業		・戸塚区精神障害者活動支援事業として、地域を対象とする精神障害者及び自閉症・知的障害者等への理解や支援に関する普及啓発活動の一環として研修会を行う。 ・ケアプラザ内で講座を行うことで、普段ケアプラザに足を運ばない方にケアプラザへの来館の機会をつくる。	2:障害児・ 者	5	開催時期調整中	1	19
10	生前整理講座	平成30年度	4:共催(1と2)	1: 変元的 〜収り 細 丸	一昨年・昨年と好評だった生前整理講座 の第3弾。地域の皆様の関心の高い生前	1:高齢者	5	下半期	1	22
11	よこはまシニア ボランティアポイント登録説明 会	令和元年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り 組み	元気な高齢者が地域の介護施設等でボランティア活動を行うことにより、ご本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献を通じた「生きがいづくり」を促進するととも	1:高齢者	5	開催時期調整中	0	C
12	お仲間募集ファイルパンフレット	令和元年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	地域団体の支援をすることで、地域活動 の活性化を図る。ケアプラザに足をはこん でいただくきっかけ(外出の機械増進)を作 る。貸し館団体の活動の活性化	5:地域	1.4.2	通年	0	O

■ 事業

1:地域活動交流事業

2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:	共催(2と3) 7: 対	共催(1と2	2と3)		ねらいとした事業 	7:その他	<u>b</u>			
						Γ			合	·計
No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容•実施時期	実施回数	延べ参加人数
13	上倉田ミニギャラリー	平成18年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り 組み	上倉田の廊下の壁を活用して、ケアプラザの活動団体や地域団体、住民の方の作品や活動の状況等を展示することで地域活動の団体の活動の活性化や周知につなげる。	5:地域		通年	1	15
14	貸し館利用説明会	令和3年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	貸し館利用における、予約ツール・利用 ルール等を行う。ケアプラザ機能周知も 行っていく。	5:地域	1.4.4	下半期	0	0
15	ケアプラザを知ろう!プロジェク ト	令和2年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り 組み	豊田中学校美術部とのコラボで、「ケアプラザを知ってもらう」ツールとして、紙芝居の作成を通じて、中学生にケアプラザを知ってもらうきっかけをつくる。出来上がった紙芝居をもとに、地域の食事会などで啓発活動を行っていく。	5:地域		下半期	0	0
16	介護者の集い	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	介護者のリフレッシュを目的とする。悩み の共有、解消を図る。	1:高齢者		介護者同士の交流、介護に関する必要な 情報の提供 毎月1回	10	56
17	上倉田シネマ館	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の外出先の提供と、健康に関する ミニ講座を行う。	1:高齢者		映画会の開催。季節等に合わせた高齢者 に対するミニ講座を設ける。 年3回程度	0	0
18	居宅介護支援者連絡会	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	地域に住む高齢者の方たちが地域で暮ら し続けられるためのネットワークづくり、顔 の見える関係づくり	5:地域	1	 ・ケアマネジャー、民生委員、介護保険事業者など対象 ・内容:グループワークや講演会 ・会場 上倉田地域ケアプラザ ・年1回 	1	30
19	ケアマネサロン	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	ケアマネジャーのスキルアップや困りごと の解消の支援を目的とする	6:事業者		・ケアマネジャー、民生委員、介護保険事業者など対象 ・内容:インフォーマルサービスを知ろうなど地域包括ケアに繋がる基礎の基礎を知るような講座や見学会などの開催・会場上倉田地域ケアプラザ他・年3回	1	10
20	認知症講座	平成18年	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域の方々に認知症やかかわりの方法を 知っていただくことでより良い支援につな げていただくことが目的。	5:地域		認知症についての理解やかかわりの方法 を知っていただく 年1回	2	50
21	地域アセスメント(地域訪問)	平成18年	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り 組み	ケアプラザ周知、また地域活動の把握や ニーズの把握等を目的とする	5:地域		・内容:地域のインフォーマル活動や老人会、会合を訪問する。ケアプラザ内で情報共有し、マップ化する。 ・会場:エリア内にある町内会、自治会館	0	0
22	GOGOフライデー	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り 組み	介護予防事業の講座を受けた方たちが自 主化グループ。地域の高齢車の介護予防 の推進の場、外出先の拡大	1:高齢者	5	月2回金曜日 上倉田地域ケアプラザ	25	270
23	GOGOやベ	令和2年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取り 組み	介護予防事業の講座を受けた方たちが自 主化グループ。地域の高齢車の介護予防 の推進の場、外出先の拡大	1:高齢者	5	月2回火曜日 場所プロムナード矢部集会場	20	205
24	はまロコクラブ	令和元年度	.3∶生活支援体 `制整備事業	1:優先的に取り 組み	介護予防事業の講座を受けた方たちが自 主化グループ。地域の高齢車の介護予防 の推進の場、外出先の拡大	1:高齢者	5	月2回 場所倉田コミュニティハウス	22	256
25	介護予防ボランティア講座	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるね らい	介護予防グループの担い手を発掘、育成 するための講習会を開催し、活動グループ のすそ野を広げる。	5:地域	1	年1回 開催 場所検討中	1	14
26	ラジオ体操	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるね らい	活動が休止になっている地域住民が参加 しやすく、地域ですでに取り入れているラ ジオ体操を、より身近な地域で開催する。	1:高齢者	5	開催時期調整中	0	0
27	珈琲講座	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるね らい	昨年度作成した珈琲講座DVDを活用し、 生活支援体制整備事業と地域活動交流事 業で協働して参加者の声を活かした多世 代交流につながる居場所づくりを検討する	5:地域	1	年1回開催	0	0
28	GOGO健康講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り 組み	近隣に住む高齢者に介護予防に関する正 しい知識を学んでいただく。	1:高齢者	1	年1 [~] 2回開催	2	27